

細木病院

堀見忠司 新院長就任



このたび、10月1日から社会医療法人仁生会細木病院の院長を拝命いたしました堀見忠司です。自己紹介を兼ねて一言ご挨拶を申し上げます。

私は、昭和20年に高知県佐川町に生まれ、昭和39年に私立土佐高等学校を、昭和45年に京都府立医科大学を卒業しました。当時盛んであった学園紛争の余波で岡山大学医学部第一外科に入局し、岡山県の市立備前病院と津山中央病院、岡山大学附属病院に勤務し、岡山大学医学部の助手、講師、医局長など管理職を務めました。昭和53年に医学博士の称号を受け、昭和55年から56年の2年間、米国カリフォルニア大学ロサンゼルス分校(UCCLA)の外科に留学し、全く新しい世界を体験し、強烈な衝撃を受けました。また留学中、世界で初めてロサンゼルスから成田空港まで太平洋を横断して死体腎を空輸し、仙台社会保険病院での腎移植に成功しました。そして平成26年に、ロサンゼルスで開催された『Terasaki Festschrift Meeting』の臓器移植の国際表彰会に招待されました。

◆外来担当◆

総合診療科	火	水
午前		○
午後	○	

●経歴●

- 昭和45年 京都府立医科大学 卒業
- 昭和45年 岡山大学医学部 第一外科入局
- 昭和55年 世界初の単純冷却法にて太平洋横断輸送の死体腎移植に成功
- 昭和61年 高知県初の生体腎移植に成功
- 平成11年 日本初の脳死ドナーの臓器摘出に成功
- 平成14年 高知県立中央病院 病院長
- 平成18年 高知医療センター 病院長
日本初の病院PFI事業運営
- 平成24年 高知医療センター 名誉院長
- 平成27年 細木病院院長

昭和61年に高知県立中央病院に異動してから毎日、手術に明け暮れる生活をしていましたが、平成24年に高知医療センターを退任するまでの15年間、副院長・病院長を務め、高知県の医療と高知医療センターの経営に全力投球しました。この間、高知県で初めての腎移植や肝胆膵外科や食道がんの特殊な手術に成功し、平成11年には高知赤十字病院で、日本で初めて脳死移植ドナーの臓器摘出に執刀医の一員として携わりました。また高知医療センターでは、日本で最初の県市中核病院の統合やPFI事業運営、毎年20億円の赤字経営を単年度黒字に改善するなどいくつかの業績をあげました。

平成24年からは、高知医療センター名誉院長などを務めるかたわら、社会保険診療報酬支払基金高知支部の医療顧問の役割に就き、保険診療の審査と指導に携わり、3年間が過ぎました。私の医療における専門分野は、消化器外科、肝胆膵外科を中心としたがん医療や厚生労働省の臓器移植対策推進功労賞の腎移植を中心とした臓器移植医療、さらに甲状腺、血管外科などの一般外科や医療経営、病院管理などですが、最近では西洋医学と漢方医学を融合した総合診療の新たな分野に挑戦しています。また私の趣味は、柔道(講道館五段)、陸上競技、家庭菜園、囲碁などです。本職と趣味を通じて、「人生は、変化こそ進化」を唱えるようになり、新しい知識の吸収に余命を燃やしています。

一方、今年4月に社会医療法人に認定された仁生会細木病院グループは、一貫して地域の県民・市民に信頼される基幹病院として、保健・医療のために70年余りの長い歴史を刻んで参りました。その細木病院の偉大な橋本浩三院長がこのたび退任するに当たり、不肖、私とその任を引き継ぐことになりました。少子高齢化が進む我が国は、医療制度が大きく変わろうとしています。我々の使命は変わらせず、皆様に安全で安心な「患者さんを中心とする医療」を提供することと認識していますので、何卒よろしくご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

細木病院

第46回日本看護学会「慢性期看護」 学術集会にて研究発表

9月2日～3日に第46回日本看護学会「慢性期看護」学術集会が福島県郡山市のビッグパレットふくしまで開催され、細木病院からは外来看護師2名が参加しました。看護研究の成果として、「治療中断を経験した糖尿病患者に対して治療継続のために外来でできる看護支援」の演題で香川直子が示説（ポスターセッション）発表をされました。参加者からは、「外来という限られた時間で具体的に患者さんといつどのように関わっているのか」といった質問や、血糖コントロール不良で中断歴のある患者さんに対する介入についての相談がありました。また、研究データについて、「外来患者さんの気持ちを深く掘り下げており、外来のみならず病棟看護の場



学術集会に参加した
片岡典代副看護師長（右）と香川直子看護師

面でも示唆に富む内容で非常に参考となる」といった感嘆の声なども寄せられました。今年度も同テーマで研究を継続していることもあり、非常に良い刺激となりました。自らの発表以外でも各種講演等に参加しましたが、特に印象に残ったものは、東日本大震災に関連した演題でした。震災当時の活動報告だけでなく、震災発生から4年以上が経過した現在においても、仮設住宅において、震災によって同居老人となった方に頻発している認知症やアルコール依存症とい

った被災地特有の慢性疾患についての考察も印象的でした。糖尿病は数ある慢性疾患の一つですが、当学術集会に参加したことで改めて多診療科が関わる疾患であることを再認識しました。今後も糖尿病に関連する分野については貪欲に学習していきたいと思えます。

香川直子（外来看護師）

仁生会

平成27年度仁生クラブ総会開催

9月12日に毎年恒例の仁生クラブ（仁生会・積善会のOB会）の総会・懇親会が細木病院新館地下高行記念講堂において開催されました。今年は19名のOBが参加され、皆さん明るく元気な姿を見せてくれました。総会では、会計報告、会則の一部変更、役員改選、来年度の開催日程等について審議を行いました。役員改選では、監事の近澤仁夫さんが退任され、新たに大井淳さんが就任されました。続いて、病院見学を行い、今年新たに導入された最新のデジタル・マンモグラフィなどを見学しました。

懇親会では、新企画としてミニ健康講座を実施し、小林誠名誉副院長に「65歳以上の方のための肺炎球菌による感染症と肺炎・ワクチン予防について」と題して講義していただきました。また、細木病院グループのよさこい踊りが披露されるなど、皆さん楽しく和やかな時間を過ごされました。



細木病院 新任ドクター紹介 (非常勤)

◆ 糖尿病・内分泌内科
(甲状腺外来)



にしやま みつる
西山 充

外来診療日

	金
午前	○

孫に会いにゆく ～メキシコ旅行記～

仁生会理事長 細木 秀美



メキシコに住む孫が今年は帰国できないと言ってきた。すると家内が「それじゃ、こちらから会いに行こう」と言うので、5月13日～23日の間、メキシコに出掛けた。成田から、アエロメヒコというメキシコの航空会社の便に乗って約13

時間、直行でメキシコ国際空港に到着し、インテルジェットという国内便に乗り換え、1200キロ程南のカリブ海沿岸、ユカタン半島の先端にあるキンターナ・ロー州のリゾート都市カンクンからさらに南にある、キンターナ・ロー州の州都

チェトゥマルに降り立った。空港にはブリッジはなく、歩いて出口に行く。兵隊が軍用犬を連れて見回っていたので聞くと麻薬のチェックだった。チェトゥマルは人口35万人と高知と同じくらいで、治安も良く気持ちが良いが、カリブ海沿岸で超暑い。孫は幼稚園の年長さんクラスで、いつもはスペイン語を話すも、私たちには日本語、



娘婿の勤務するメキシコ軍の病院の前で

が、私たちには日本語、

それも土佐弁になる。おじいちゃん、何しゆうがー「遠かったき、だれたろう」と気遣ってくれる。夜間でも水分を頻りに摂っていないければ、翌朝、娘が鶏を買いに行くと、何と朝まで生きていた鶏がさばかれて売られている。しかもブロイラーではなく、胸肉がモモ肉より早く売れて、しかも高い。日本とはまったく逆だ。メルカドという市場に行くと、スイカのように大きなパパイヤを食べるが、

普段、肉食をしない私たちなので、お腹が張って1日2食で十分だった。チェトゥマルから南西方向へ車で30分ほど行くと、イギリス連邦の国、ベリーの



メルカド (市場) に並んでいる大きなパパイヤ、マンゴー、バナナなど



トゥルム遺跡



コスメル島のリゾートホテルにて



コスメル島のホテルのプライベートビーチと
近くに停泊していた豪華客船

レストランに行ってみた
が、エビはよく食べる
が、地元の魚が出てこな
い。
チエトゥマルの北、有

に滞在する島で、何万ト
ンもある大きな豪華客船
が3隻も停泊していた。
コスメル島に1泊して楽
しんだが、前日にマヤ文

名なカンクン
の南100キロ程
のところから
船で40分程の
ところに、
コスメル島と
いうメキシコ
有数の観光地
として知られ
る大きな島が
ある。多くの
観光客が長期
プールの見ら
れて、外人になつたよう
な気分になった。けれど
も皆が親切で、市場など
でも必ずサービスしてく
れた。何百キロも走った
国道は、高速ではないの
に制限速度は110キロであ

明の有名なトゥルム遺跡
の観光で、あまりに暑く
て、孫が熱射病になつ
て、その晩には40度ほど
の高熱が出て驚いた。水
を飲ませて、体を冷やす
と元気になった。この地
には、日本人がほとんど
いなくて、レストランや
プールではジロジロ見ら
れて、外人になつたよう
な気分になった。けれど
も皆が親切で、市場など
でも必ずサービスしてく
れた。何百キロも走った
国道は、高速ではないの
に制限速度は110キロであ



街の中を闊歩するイグアナ

以上、メキシコで目に
付いた、日本では見られ
ない新しい事実などを、
皆様にお知らせしたいと
思い筆を執った。

の盛りが道路を横
断して作ってあって、そ
のまま走ると車が飛び上
がるので、危なくて町の
周辺ではスピードを落と
さざるを得ないようにで
きている。しかも車のス
ピードが自動で計測され
ていて、速度が目の前に
大きく表示されて驚く。
スピードが出過ぎていま
斯のを、自分で確認でき
るので、事故防止にはな
りそうだった。

る。どんどん飛ばせる
が、とらとらに「トッ
ペ」という10センチ余り
の盛り上がり道路を横
断して作ってあって、そ
のまま走ると車が飛び上
がるので、危なくて町の
周辺ではスピードを落と
さざるを得ないようにで
きている。しかも車のス
ピードが自動で計測され
ていて、速度が目の前に
大きく表示されて驚く。
スピードが出過ぎていま
斯のを、自分で確認でき
るので、事故防止にはな
りそうだった。

く語る先の
スクリーン
には、手術
の様子や症
例の写真が
次々と映し
出されまし
た。岡村先
生の「閉塞
から24時間
以内の治療
で、下肢を
より良い状



三愛病院
あうん高知

講演内容に一同、驚嘆！
岡村病院院長 講演会

8月20日、三愛病院に
て、岡村病院院長の岡村
高雄先生をお招きして、
「足趾潰瘍の見方、原因、
治療について」と題して
ご講演いただき、100名を
超える職員が参加しまし
た。
講演内容は、足趾潰瘍
の原因や糖尿病との関連
性、安息時疼痛と閉塞動
脈硬化症疾患との違いな
ど専門性の高いものばか
り。また、岡村先生が熱

三愛病院・あうん高知
の職員にとって、治療
技術と共に「熱意」を
注入されたような講演会
でした。
(総務課長 大山 裕)

オールドパワー文化展に 力作出品

9月10日～15日、高知県立美術館において第44回高知県オールドパワー文化展が開催されました。今年は、細木病院グループから、グループホーム西町、デイサービス赤とんぼ、デイサービスさくらんぼ、デイサービスいろはが工芸の部に複数出品しました。

さんと出かけました。フロアには、70歳代、80歳代の方の作品も多数展示されており、高齢者を侮るなかれとあらためて強く感じました。利用者さんからも「大きいね」「これはどうやって作ったんやろう」と感心する声が多く聞かれました。

これからも利用者さんの潜在能力をうまく引き出し、元気に楽しく頑張っていきたいと思います。

(デイサービス
さくらんぼ主任
片岡美女)



およそ1年の歩みを、多くの方に見ていただきたいと思い、利用者さんがこの1年の間に取り組んだ作品をピックアップし、一つの作品にまとめました。塗り絵、書道、手芸、工作など通所中に少しずつ仕上げていった力作です。そして、秋風が気持ち良く感じられる晴天の日に、高知県立美術館へ作品鑑賞に利用者



「今年も頑張りました!!」
デイサービスさくらんぼ



「はりまや橋と花火」
デイサービスいろは



「お正月」
デイサービス赤とんぼA



「あじさい」
デイサービス赤とんぼB



「花火の思い出」
グループホームのびのび西町



「十五夜とうさぎ」
グループホームにっこ西町

高知県6医療団体共催 平成27年度第1回講演会開催

細木秀美理事長が支部長を務める日本病院会高知県支部と、高知県医師会病院部会、全日本病院協会高知県支部、日本医療法人協会高知県支部、高知県精神科病院協会、高知慢性期医療協会の高知県6医療団体の共催に

よる、平成27年度第1回講演会が8月29日に高知会館において開催されました。今回は、GEヘルスケア・ジャパン株式会社の松葉香子先生に「これらの地域医療を考える」政策動向、海外事例を踏

まえた考察」と題してご講演いただきました。現在、国や都道府県が進めている地域医療構想を踏まえ、講演会には県内の医療関係者が多数参加され、将来の高知の医療を考える有意義なものとなりました。



講演中の松葉香子先生



11月15日(日)と12月6日(日)の両日、12時30分からJR高知駅前のこうち旅広場イベントステージで、さらに、13時30分からと14時からの2回、はりまや橋商店街アーケードで『細木病院グループ』が演舞します。皆さん、ぜひ応援してください。



敬老の日を記念して、細木病院南1病棟に入院されている味元榮さんが百歳のご長寿達成の表彰を受けられました。高知市の岡崎誠也市長が細木病院を訪問され、内閣総理大臣と高知市長からの賞状と記念品を味元さんに直接手渡されました。



あなたとあゆむ
＊積善会ニュース NO.86

有限会社 積善会

〒780-0926 高知市大膳町 5-6 細木ビル 5F
 TEL : 088-873-0146
 FAX : 088-873-0147

《売店》

細木病院 新館地下
 088-822-7211(代)/内線1610
 三愛病院 1階
 088-845-5291(代)/内線260

身体を動かしましょう!

(株)ユーキ・トレーディング



カラ-4色(イエロー・グリーン・ブルー・ピンク)

ペダルエクササイズ PX-one

メーカー希望価格 ~~6,156円~~ ⇒ **4,860円(税込)**

低負荷での運動のため、体力に自信のない方や腰や膝に不安のある方でも無理なくご利用いただけます。

- ・消費カロリーや運動時間が分かります。
- ・どこでも簡単、本を読みながら、テレビを見ながらいつでも手軽に!
- ・運動が楽しくなるカラーとインテリアにも馴染むデザイン。運動効果も分かるメーター付き。
- ・椅子があれば狭いところでも運動できます。また、折りたためるコンパクト設計のため、収納にも困りません。

リハビリ訓練・ダイエットに!!



お取り寄せ商品になります。ご注文は、積善会事務所または各売店までお申し付けください。

《有》積善会がご提供するインターネットショップ!
Zenショップ! 新製品も続々登場!!
 ぜひ一度ご覧ください、お待ちしております。



モバイルサイトはこちらから →



www.zen-shop.jp



第9回 ~糖尿病の理解を深めよう~

三愛フェア

午前11:00~11:45 特別講演会

「糖尿病 と がん」

糖尿病看護認定看護師から伝えたいこと

細木病院 外来副院長

片岡典代

岡山県立大学糖尿病看護認定看護師教育課程で、特化技術であるケアシステムやフットケア、血糖パターンマネジメントなどを学び、認定看護師となる。細木病院で、西岡副院長と糖尿病センター長の中村医師を中心に、糖尿病療養指導士等とチームで糖尿病診療に関わっている。



☆**無料身体測定** (身長・体重・血圧・体脂肪・血糖) も実施します! (10:30~11:00)

日時: 11月21日(土曜日) 10時30分開場
場所: 三愛病院 5階会議室にて開催

細木ユニティ病院

音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月2回ほど、S館6階で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、一般の方もお気軽にお越しください。

*駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

◆**三味線、ヴァイオリン、ピアノによる和洋三重奏**
11月27日(金) 午後2時
出演: 杵屋彌之吉(細棹三味線)
宮川真紀(ヴァイオリン)
北村真実(ピアノ)
和風現代曲や和風アレンジの楽曲、馴染み深い唱歌をはじめ、ソロによる古典長唄演奏やクラシック演奏をお届けします。

◆**高知ファミリーコーラス 秋空すず風コンサート**
11月14日(土) 午後2時
出演: 高知ファミリーコーラス
高知市を中心に活動する一般の混声合唱団です。アニソング、ポップス、懐かしの歌謡曲、唱歌のほかに、アカペラの宗教曲や合唱曲にも取り組んでいます。アンサンブルコンテストや合唱コンクールに毎年挑戦しながら、他団体とのジョイントコンサートや病院、学校への訪問演奏なども積極的にこなしています。

平成27年度 インフルエンザワクチン接種のお知らせ (外来患者様)

インフルエンザの予防接種は、ご本人が希望されている場合にのみ行うものです。

*事前予約は行っておりませんので、来院時にお申し出ください。

ただし、13歳未満の小児の場合は、小児科にて予約をお願いします。

接種期間: 平成27年10月1日~平成28年1月31日

対象者	接種回数	接種費用
①65歳以上の方	1回	1,000円 (公費負担による) ※期間: 平成27年10月1日 ~平成27年12月31日
②60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスで身体障害者手帳1級を持っている方、またはそれに相当する障害の程度の方(身体障害者手帳をお持ちの方はご持参ください。)		
③13歳以上64歳以下の方	1回	3,400円(税込)
④13歳未満の小児	2回	6,800円(2回分税込)

*自己負担金免除制度があります。詳しくは、市町村までお問い合わせください。

*予防接種で100%感染を防ぐことはできません。手洗い、うがい、睡眠をとるなど日頃より感染予防対策を心掛けることが大切です。

*予防接種を希望された方で、診察後接種ができなかった場合は、下記の料金をいただくこととなりますので、ご了承ください。

診察の結果、接種不適合で実施できなかった場合 (ただし、問診票記入時点にて発熱等で接種不能時、または65歳以上の公費対象の方は除く。)	780円(税込)
--	----------

ご存じですか!? ソーシャルワーカーからのミニ情報

『寝具洗濯乾燥消毒サービス』について



高知市では、清潔で衛生的な在宅生活の継続と向上を目的として、自宅で生活している寝たきり

の高齢者等に対し、寝具団、毛布各1枚をセットの洗濯乾燥消毒のサービスを実施しています。業者が自宅を訪問して、布団等を預かり、クリーニングします。対象者は、高知市に住所を有する高齢者等で、単身または高齢者のみの世帯もしくはこれに準ずる世帯に属し、寝具の衛生管理が困難な世帯で、かつ、介護保険認定が要介護4・5の方または身体障害者手帳1・2級の方です。利用券が年度内2枚支給されます。敷布団、掛け布団、毛布各1枚をセットとして、1回600円の自己負担が必要ですが、ただし、生活保護または中国残留邦人等に対する支援給付を受けている方は無料で受け付けています。

なお、詳しい内容等につきましても、細木病院患者サポート室または担当ケアマネジャー、高知市地域高齢者支援センターまでお問い合わせください。

(地域連携推進センター 患者サポート室主任 陶川多映)

